

資材紹介



オルサスライト (強酸性消毒液耐性背負型 ステンレス製動力噴霧器)

主要部品をステンレス化し、過酢酸系除菌剤(ビネパワー)に耐用した背負型の『動力噴霧機』です。錆は除菌剤の効果で低減する事が分かっています。このため、錆びない動噴オルサスライトと過酢酸ビネパワーのセット使用がおすすめです。

製品寸法：高さ623×幅360×奥行220mm

オルサス 検索

【お問合せ先】
全農畜産サービス株式会社
TEL:03-5245-4871
<https://www.zcss.co.jp/alsus/>



表紙写真
株式会社KD.Ranch、株式会社登利平、
群馬農協チキンフーズ株式会社の皆さんと関係者の皆さん

編集委員
三浦康治／中尾山隆司／剣持和幸／澤 明／佐藤由治／佐藤哲誠
藤田和政／大畑博義／江崎尚二／泉瑞枝／柴田拓起
児玉博士／笹渡翔／岩橋かをり／林真由美／出雲智子／野口英生

発行元
JA全農畜産生産部推進・商品開発課
東京都千代田区大手町1-3-1
TEL03-6271-8236
FAX03-5218-2526

編集協力／株式会社青丹社
デザイン／株式会社バンブー
撮影／清野泰弘、竹田宗司
執筆／橘晶子、今野靖人

校正／くすのき舎
印刷／大日本印刷株式会社



- ▶コロナ禍でも頑張る同業読者にエールをお願いします。
- ▶飼料営業マンに、今後期待することは？

令和3年6月発行(隔月発行)※本誌の無断転載を禁じます

これからの季節に 備えて

備蓄や非常用電源の確保等を行い、
豪雨や台風襲来に向けて、次の備えをしましょう！

- ① 情報収集・気象情報
- ② 飼料・燃料・飲水などの備蓄
- ③ 非常用電源の確保
- ④ 施設の損傷・倒壊・浸水の予防
- ⑤ 飼料作物への対応
- ⑥ 家畜の避難
- ⑦ 災害が発生してしまった時の行動



編集後記



“朝びき”と呼ばれる鶏肉が珍重されるのは、その熟成が処理後短時間で終わり、以降は鮮度管理が重要になるからです。群馬農協チキンフーズはその立地を活かした新鮮鶏肉の供給が特長で、この鶏肉で作られた登利平の「上州御用 鶏めし」を食べていただければ、調理と新鮮鶏肉のマッチングによる美味しさが体感できます。(K)

プレゼント

JAタウンより
『ギフトカード』
(4,500円相当)



本誌に対するご意見や、読者アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選でJAタウンの名産品等を購入できるJAタウンギフトカードをプレゼントします。申し込みはとじ込みハガキ・FAX用紙・QRコードをご利用ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

締め切り：2021年7月20日到着分まで

ちくさんクラブ21及びハガキ・FAX・メール、アンケートの個人情報保護法対応ご提供いただいた個人情報は①誌面企画への反映、②質問に対する回答発送、③意見に対する確認作業、④プレゼント発送に利用いたします。また、この情報はJA全農からの情報提供を目的として利用させていただきます。個人情報はJA全農個人情報保護方針に基づき厳重に管理いたします。詳しくは「JA全農ホームページ」にあります個人情報に関するご案内をご覧ください。http://www.zennoh.or.jp/



スマートフォン等からも回答いただけるようになりました！

読者の広場

雨の影響でじめじめした季節も終わりを迎え、さんさんとした太陽が眩しい時期になってきました。今回は他農場の取り組みで、知りたい事などについてお聞きしました。

「読者からひと言」

■「クラウド型養豚管理生産システムの『Web PICS』の活用事例について知りたい」
(新潟県・養豚 ホルモンシジジさん)

■「成功事例の紹介をより充実していただければと思います」
(長野県・黒毛和牛 近藤 健一さん)

■「他県の『種雄牛』を特集してほしい。『奈義和牛』のように珍しい系統の特集を希望」
(宮崎県・黒毛和牛 匿名)

※お寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、誌面制作の参考とさせていただきます。
「読者の広場」には締め切り日までにいただいた分を掲載しています。

Q. 雨季の楽しみ方を教えてください。

■外作業はできないので、もっぱら牛舎内で子牛と遊んでいます！
(沖縄県・黒毛和牛 ギキョウさん)

■どじょう取り。
(宮城県・和牛 匿名)

■牛とかかわりながら畑・花も楽しんでいます。育ちすぎた野菜がこれから出てくるので、それを手に牛小屋に行くと「ほしいほしい」と我先に食べに来ます。可愛いです。
(岩手県・和牛 高橋咲子さん)

Q. 他農場の取り組みで、知りたい事といえば？

■発酵乾燥オカラは牛が好む餌になるでしょうか。
(富山県・鶏・卵・肉 アグリサポートネットワーク株式会社)

■老朽化した畜舎の有効な利用方法。
(新潟県・豚 ソンビちゃんさん)

■全国の採卵での受精卵の採卵数。
(京都府・和牛 ないんさん)



和牛甲子園を目指す牛と生徒たち

見てみて！ うちの農場

vol.20

—高等学校編—

青森県立三本木農業恵拓高等学校

(青森県立三本木農業高等学校が2021年4月に近隣の高校2校と統合された新設校)



本校は、県内で唯一動物について学ぶ事ができる農業高校で、産業動物として採卵鶏400羽、乳牛16頭、黒毛和種繁殖9頭、肥育牛19頭、社会動物として馬や愛玩動物を飼育しています。現在、産業動物研究班ではヒマワリの種を自分たちで栽培し、飼料として与える事でオレイン酸値アップの研究に取り組んでいます。また、青森県と協力して、血液検査やエコー検査を導入し、科学的な視点を飼養管理に役立てています。

農場で働くご家族、従業員の方々などを写真とともに紹介します。写真には簡単な説明を書き添えていただき、お気軽に編集部までご送付ください。なお、写真の返却は致しかねます。あらかじめご了承ください。宛先は「〒100-6832 東京都千代田区大手町1-3-1 JA全農畜産生産部推進・商品開発課/ちくさんクラブ21編集部」もしくは、eメール「zz_zk_chikusan_club@zennoh.or.jp」まで。